

事務事業名		交通安全対策業務		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		危機管理室		H28係等名	交通安全係		H27係等名	交通安全係	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	42	交通安全の推進					
目的	対象(誰・何を)	飯田市交通指導員					指標名及び単位		27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	地域の交通安全活動のリーダーになってもらう					24人(1地区1名(県、上郷、松尾、伊賀良は2名))		24
	向上させたい上位施策の成果指標	交通事故死者数							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	交通安全講習への参加者数 (指導員1人4回×24人=96回、1回の受講者30人×96回=2880人)			2880	2820	2880	-	
	定性目標								
事業概要	交通安全意識の高揚を図り市民の安全で快適な生活の実現に寄与するため、市長が任命した交通指導員(24人)により歩行者の指導や交通安全思想を普及、交通安全の推進を図る。								
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標	
	1 通学(園)時間帯を中心に街頭指導活動の実施				1 街頭指導回数			1 94回	
	2 各地区の園児、小・中学生に対する交通安全教室の実施				2 交通安全教室回数			2 62回	
	3 各種祭り・イベント等における交通整理の実施				3 交通整理回数			3 9回	
	4 各交通安全運動中の交通指導所の実施				4 交通指導所回数			4 5回	
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		3,024	3,102	3,026	3,039				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		3,024	3,102	3,026	3,039				
人件費計(千円)②		1,073		1,073					
正規職員所要時間		300		300					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		4,097	3,102	4,099	3,039				
事業内容・目標達成状況の振り返り	年末の交通安全運動が1ヶ月間のため、街頭活動が増加した。交通安全教室に積極的に参加し、幅広い活動ができた。								
改革改善の考え方	①問題点	交通事故件数は減少しているものの、高齢者の交通事故率は依然高い状態であり、高齢者を中心とした啓発活動を行い事故減少を図る。							
	②改革提案	高齢者への啓発については、高齢者施設訪問、各地域の高齢者の集まりに合わせた、高齢者の交通安全講習を行っていく。							